

INSPIRE No.36



ギフトッドサポートグループミーティング
テーマ：「エモーショナルインテリジェンス
- ギフトッドが自らの魅力をアンロックするEQについて」

日時：2月24日（土）

時間：9:30 - 12:00

対象者：保護者、教育関係者

場所：スクエア荏原 第1小会議室

住所：品川区荏原4丁目5-28

（武蔵小山駅徒歩10分）

費用：1000円

申し込み：office@jagifted.org



皆さま、明けましておめでとうございます。今年も皆さまにとって、大きく飛躍する年になりますように願っております。今年の6月9日（土）10日（日）には第5回ギフトッド教育カンファレンス2018を開催する予定です。現在、委員会メンバーの方々が、この年1回のカンファレンスを実りの多い充実したカンファレンスになるように計画をしております。是非、皆さまの真新しいカレンダーに、カンファレンスの日を追加して頂けたら幸いです。今年も以下の活動を予定しております。

「多くのギフトッドの子供たちがつながりますように！」

「多くのギフトッドの子供たちがつながりますように！」

- ギフトッドサポートグループミーティング
- 第5回ギフトッド教育カンファレンス2018
- 8月ギフトッドサマーキャンプ
- 秋のリトリート
- ニュースレターの発行
- ギフトッドワークショップ

皆さまとお会いするのを楽しみにしております
今年もよろしくお願いいたします。 今瀬

先生へ

いつもお世話になっております。バカボンの母でございます。先日は、愛あるご指摘をありがとうございました。おっしゃる通りバカボンは普通の子供とは違い、漢字を覚えることがとても苦手です。先生のご指摘をヒントに、バカボンの発達障害を疑いまして、小児発達心理検査を3か月前に行いました。

そして、ようやくWISCIV知能検査の結果が、昨日出ましたので報告いたします。さらに、先生が疑問に感じていたことやバカボンの成育歴、我が家の呪われた血も含め、彼の謎をご理解してもらえたら幸いです。

まず驚いたことに知能検査の結果から言うと、「バカボンはもしかしてギフティッド？」との数値が出ました。彼はLDディスグラフィアが混じっているせいか、漢字を普通の学び方で覚えることが非常に苦手です。一方、算数は得意で特に立体図形では、誰も出来ない問題が出来たりして、認知の凸凹が非常に激しいせいか、成績もかなり凸凹である事実は、先生もご承知のとおりです。また、彼は内向的でクラスで目立たない存在です。さらに、ボーッとしており忘れ物も多くて、不注意や不具合満載です。どうみてもアホにしか見えませんが、信じられないことに上位2%以内の知能指数の高さでした。低いせいではなく、高いゆえの学校での不具合だったのかも？という数値が出ました。(添付したWISCIV知能検査結果報告書、バカボン所属のNPO法人資料、およびギフティッドのウイキペディア資料を参照して下さい)実はバカボンの父も同じ傾向があるため、家庭では全く気が付かず、特に問題視していませんでした。そこで、バカボンを理解するためにも、我が家の呪われた血について説明します。

バカボンパパ 41歳(LD系3D脳ギフティッド?) 職業 大工

バカ田大学を首席で卒業(早稲田大の隣 アートで有名な大学です)

「これでいいのだ!」が口癖のおおらかな人で、息子を心から愛しています。バカボンと子供時代が似ているのか、小学校での不具合に、バカボンパパは全く心配していません。時代が違うのに父のボケぶりがいいのか悪いのか?バカボンが素直に心優しい子どもに育っているのが、せめてもの救いです。

長男バカボン 9歳(パパ同様にLD系3D脳ギフティッド?)

1歳から教えないのに勝手に文字を覚え、幼児期から少年誌を愛読しており、話すよりも文字の覚えが早すぎる天才?赤ちゃんでした。逆に小学校へ入学したとたん、漢字の書きや行動で不具合が出るとは、想像すらしておらず母は大変ショックです。ちなみに得意科目は算数と給食です。

学校の勉強よりはむしろ、お笑い・コロコロコミック・ゲーム・ヨーヨー等、サブカルチャーやグルメに大変興味があります。知能指数や傾向や思考だけがギフティッド?であり、未知なる才能を秘めた子供です。いわゆる幼少からアカデミックに威力を発揮する、ステレオタイプの大川翔君とは、ギフティッドのタイプも才能の出方も違うようです。高知能であったとしても、今後学業には威力を発揮しないのではと感じます。また、味覚聴覚等、五感が非常に敏感で、チックや不安感の多い子供であること、今後も注意が必要なことも付け加えておきます。

次男ハジメ 1歳(ASD系学者タイプギフティッド?)

言語理解に優れ、1歳でも流暢に話します。タイプや才能の出方はバカボンとは異なりますが、弟もかなり奇妙奇天烈です。ちなみに興味は鉄道およびキノコです。夜泣きが激しく、兄同様過敏で癇癪持ちの不思議な赤ちゃんです。WISCIV知能検査は幼すぎて出来ませんが、おそらく弟もギフティッドではないかと今から予測しています。

バカボンママ 39歳(定型発達) 専業主婦

黒百合女子大学を普通の成績で卒業

夫の学歴より偏差値の高い大学卒ですが、家族の中では私が一番の凡才です。夫の学生時代の強烈なオーラや天才ぶりは、私の大学でも超有名人でした。一目会ったその日から、彼のような天才を生みたいと心から望み、学生時代からのお付き合いを経て、私のほうからプロポーズして結婚しました。

そして、二人の愛の結晶であるバカボンとハジメを授かり、天才一家が出来上がりしました(※もちろん私を除く)。以上、バカボンの学校での不具合原因について、ザックリと説明しましたが、バカボンにかかわる他先生方にも情報の共有化をお願いします。

更に、今後の学校対策やバカボンの取り扱いについて、じっくりと相談したいと思います。先生のご都合に合わせますので、近日中に可能な面談時間をお知らせください。アポ電話お待ちしておりますので、よろしく願い申しあげます。

バカボンの母より

・・・・・・ガーン!他人事とは思えないと思ったお母さん!ぜひとも担任への手紙を作成し、個別面談することをお勧めします。少なくとも先生の理解は、この手紙により今よりは深まりますよ!!

外気温は-15度

快適ゾーンの外に出ていますか。快適ゾーンは別名ぬくぬくゾーンです。冷や汗をかかずにできることです。日常化していることです。そこには新しい自分の一面を見せてくれるような機会やチャレンジはありません。しかし、快適ゾーンの外は、冷や汗をかかされるような機会、成長の機会、そして、新しい自分の一面と出会える機会となります。普段「やりたい事がない」と口に出している子は快適ゾーンの中で探しているから見つからないのです。きっと快適ゾーンの外にあるでしょう。ギフトッドの子供たちの多くは自分だけではなく、周りに高いレベルの期待を持っています。だから私たち大人は「快適ゾーンの外に出る」ことを現在進行形で見せて、伝えなくてはなりません。

朝6時、車の窓の外を見ると、目出し帽に、アイゼン、重装備で、登山の準備をしている。もう出発するのか。外はマイナス15度なのに。なぜ、陽が昇ってから出発しないんだろうか。アイゼンもつけ、目出し帽で、ピッケルや、わかんをバックを持っていつている人たちがいる。私は、まだ車のシートヒーターで背中もポカポカで、薄手の服を着ている。まだまだ外に出る装いでもない。そういった人たちが一人増え、二人増え、人数が増えていくと、焦り始める。

なぜ、焦ったのだろうか。それは、初めて登る山だからだ。決して外気温に焦っているわけではない。装備に焦っているわけではない。よく考えたら私とペースが違うだろう、登山スキルも違うだろう。なぜ、周りを見て焦る必要があるのだろうか。自分を信じれば良いことだ。下調べも十分にしている。天候も良い。自分にとって大切なのは、必要な装備を忘れないという事と、自分の判断を信じるということ。

ほとんどの人たちは12本爪のアイゼンを駐車場から履いて行ったが、結局、私はノーアイゼンで蓼科山の頂上まで登った。ツボ足で雪を踏み固めながら登った。そのおかげで、足への負担も少なかったし、雪上歩行の練習になった。全てはより大きな冒険への準備となっている。周りを気にしていたら、本当に自分が判断しなくてはならない時、最適な判断ができないだろう。快適ゾーンの外に出て、生徒たちにもどんどん快適ゾーンの外に出てもらおう。それは人生の素晴らしいことは快適ゾーンの外で起きているからだ。冒険は続く - 今瀬 博

